

907M

ホイールローダ



運転質量	6,000kg
バケット容量	1.0m ³
エンジン定格出力	52kW(71PS)

数値はキャブ仕様のものです。

確かな性能と
ユーティリティが、
コンパクトに
凝集された一台。



表紙および掲載写真は国内仕様と一部異なります。

環境性能や居住性など、すべてにハイレベル。
オフロード法2011年基準適応の
クリーンコンパクトホイールローダ。

歴史と実績に磨かれたマルチ国際企業 Caterpillar®から、
最新のコンパクトマシンをお届けします。

上質な操作性を提供するキャブ空間をはじめ、
ゆとりのパワーと使いやすさ、確かな信頼性。
コンパクトながらCat®クオリティが満載の、
マルチユースな一台です。

907M
ホイールローダ



特定特殊自動車排出ガス
2011年基準適合車



国土交通省指定
低騒音型建設機械



掲載写真は国内仕様と一部異なります。

一台多役のユーティリティを実現する
クイックカブラを標準装備。

バケットやフォークをはじめ様々なアタッチ
メントへの交換が素早く容易に行える油圧式
クイックカブラ(バーチカルタイプ)を標準
装備。一台多役の優れたユーティリティを
実現します。



油圧式クイックカブラ(バーチカルタイプ)

作業にフィットする最適な一台に
マシンをカスタマイズ可能、
Cat® ワークツール。

建築や道路工事から農林・造園まで、多彩な
アタッチメントによって一台多役の汎用性を
実現するCatワークツールをご用意して
います。

- ゼネラルパーパスバケット
- マルチパーパスバケット
- ライトマテリアルバケット
- パレットフォーク
- インダストリアルグラブブルバケット
- ユーティリティブルーム
- コールドブレーナ

最新のデザイン、確かな機能とパフォーマンスが、 クラスを超えた生産性をもたらします。



クリーンでパワフル。Cat® C3.3Bディーゼルエンジン

クリーンな排出ガスと燃料消費量低減を両立したCat C3.3Bディーゼルエンジン。電子制御されたコモンレール燃料噴射システムによる低燃費・低騒音化と同時に、最新のアフタートリートメント技術の導入により高い環境性能を実現しました。

※オフロード法・特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

エンジン定格出力
52kW[71PS]



● 排気ガス成分NO_xを大幅に低減するNO_xリダクションシステム

エンジンからの排気の一部を温度を下げて給気側に戻し、燃焼温度を低下させることで、NO_xの発生量を低減します。

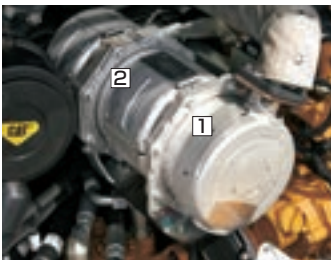
燃費低減、エコノミーモード搭載

作業時の燃費を大幅に低減するエコノミーモードを搭載。ダッシュパネルのスイッチで切替えることができます。

高い排出ガス浄化能力を発揮するCatアフタートリートメント技術

DOC/DPFの二重構造により、長期にわたり高い排出ガス浄化能力を発揮します。また、DPF内に堆積するすすを高温の排気熱により燃焼させるDPF再生システムを採用。再生処理は稼働中に自動で行われます。

- ① DOC：ディーゼル酸化触媒
- ② DPF：ディーゼルパーティキュレートフィルタ



● DPFシステム

DPFシステムを搭載することでPM除去の効率が格段に向上。排出ガス浄化性能に余裕があり自由・汎用性に優れています。DOCのみのシステムのように冷却装置の追加・大型化、騒音低減装置の装着が不要です。

3つの速度段から最適な車両速度を選択可能なHST

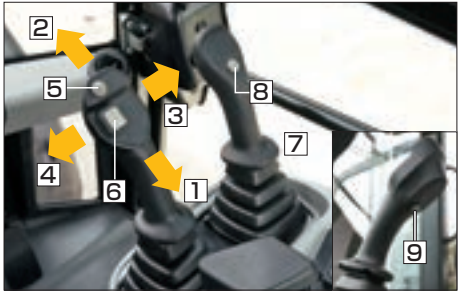
1速(～10km/h)、2速(～20km/h)、ハイスピード(～34km/h)の変速が可能なハイドロスタティックトランスミッション(HST)を採用。3つの速度段から作業内容に応じて最適な車両速度を選択できます。また、アクセルワークだけで自在な加減速が可能なため、ブレーキの使用回数も減少できます。

生産性アップの要となる、新操作システム



作業機操作、走行前後進切替を集約。 先進のE&Hコントロール採用マルチファンクションジョイスティック

前後進の切替時に、左手はステアリングからの持ち替えが不要です。さらにE&Hコントロールによる軽く確かなレバー操作と相まって、作業効率も高まりオペレータの負担も軽減します。また、3バルブ用ジョイスティックが標準装備で、アタッチメントへの対応が容易です。



- ① リフト上げ
- ② リフト下げ(ディテント)
- ③ バケットダンブ
- ④ バケットチルト・バック
- ⑤ 速度段切替スイッチ
- ⑥ 前後進切替スイッチ
- ⑦ 3バルブ用ジョイスティック
- ⑧ 連続フロー操作
- ⑨ デフロク操作(オプション)
- ⑩ 3バルブ操作スイッチ



1本レバータイプ(オプション)

メータ、モニタリングシステムなどを 集約したディスプレイ体型ダッシュパネル

キャブセンターコンソールには、操作スイッチ、各種メータ類、モニタリングシステムなどを一体化したダッシュパネルを採用。一目でわかる大型液晶パネルやLED式警告灯を見やすく配置しています。

- | | | |
|----------|------------|---------------|
| ① 各種警告灯 | ④ バッテリ電圧計 | ⑦ アワーメータ/速度表示 |
| ② 作動油温度計 | ⑤ 冷却水温度計 | ⑧ 速度段 |
| ③ 燃料計 | ⑥ 液晶ディスプレイ | ⑨ エンジン回転数 |

前後進切替用コラムシフターも標準装備

前後進切替は、ハンドル左下のコラムレバーでも可能です。ニュートラルロック機能付で誤作動を防止します。



クラストップの安定性

クラストップの常用荷重1,650kgとバランスのよい車体レイアウトにより高い車両安定性を実現。また、機敏な動きを最大限に活かす優れた小回り性で、狭い現場での使いやすさも抜群です。

常用荷重 **1,650kg**



最小旋回半径
(キャリアポジション)

4,530mm

パラレルリフト機構で汎用性を高めるパラレルZバーリンケージ

多用途性を高めるパラレルZバーリンケージを採用。リフトアームの上下時に、バケットやフォークのチルトアングルをほぼ水平に保ちます*。優れた操作性とパワフルな掘削力に加えて便利なパラレルリフト機能が、掘削・積み込み作業、かきあげ作業はもとよりフォーク装着時の作業性を格段に向上させます。

※リフトアーム全可動域には対応していません。



掲載写真は国内仕様と一部異なります。

かつてない広さと快適さ、最新の居住性をすべてのオペレータに。



便利な快適装備

ヒータ&エアコンディショナ

サンバイザ

大型小物入れ

● AUX端子付自動選局 AM/FMラジオ(キャブ仕様のみ)

● 高さ調整機能付 リストレスト

● 左右配置のプレーキペダル

ドリンクホルダ

熱線入りリアガラス

ゆとりと機能性を高める新型ROPS/FOPSキャブ

広々とした室内、ワイドな作業視界や様々な快適装備により機能的なオペレータ環境を実現。ROPS/FOPS構造により、安全性への配慮も行き届いています。また、キャブマウントにはラバーマウントを採用。静かで振動の少ないオペレータ環境を提供します。

ROPS 転倒時運転者保護構造 (Rollover Protective Structure)

ROPS/FOPSはISO(国際標準化機構)及びSAE(米国自動車技術協会)の規格によります。FOPSは労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

FOPS 落下物保護構造 (Falling Object Protective Structure)

乗降に便利なウォークスルーデザイン

左右両方から乗り降りできる便利なウォークスルーデザイン。どちらのドアも180°解放可能です。また、左右のドアにはスライド開閉式窓を装備し、換気や外部との会話時に便利です。

スライド開閉式窓

使いやすい分かりやすい新設計のキーパッド

作業現場に合わせた多様な設定が可能なキーパッドを、シート右側のコントロールパネルに設置しています。 *オプション

a ライトコントロール ON/OFF*	e スロットルロック設定
b パケットポジション ON/OFF	f スロットルロックジュームスイッチ
c リフトキックアウト ON/OFF	g リンブル(けん引)コントロール (100%/90%/80%/60%)
d 作業装置モジュレーション (ソフト/ノーマル/ハード)	h 車両加減速調整 (ソフト/ノーマル/ハード)

ゆったり快適、疲労も軽減
サスペンションシートを標準装備

ランバーサポートがオペレータをしっかりとサポート。たっぷりの座面とクッションが、疲労の少ない快適な乗り心地を実現します。

チルトステアリング

メータパネルと一体で調整可能なチルトステアリングを採用。最適な運転ポジションのアレンジができます。

信頼のクオリティと効率的なメンテナンスが高性能を長く維持します。

掲載写真は国内仕様と一部異なります。

日常点検が容易に行えるグランドレベルメンテナンス

大きく開き、メンテナンス箇所へのアクセス性に優れた一体型フルオープンエンジンフードを採用。様々な整備・点検が地上レベルから容易に行えるよう配慮されています。

① ウォータセパレーター体型燃料フィルタ

ワンサイズ大型の燃料フィルタで高い信頼性を確保しています。

③ エアフィルタ

ラジアルシール式エアフィルタをダブルで使用しています。

⑤ ヘビーデューティバッテリー

② レベルゲージ付ハイドロリックタンク

④ チルト式オイルクーラ

オイルクーラはエンジンカバー内のレバー操作でチルト可能。清掃時などラジエータへのアクセスが容易です。

掲載写真は国内仕様と一部異なります。

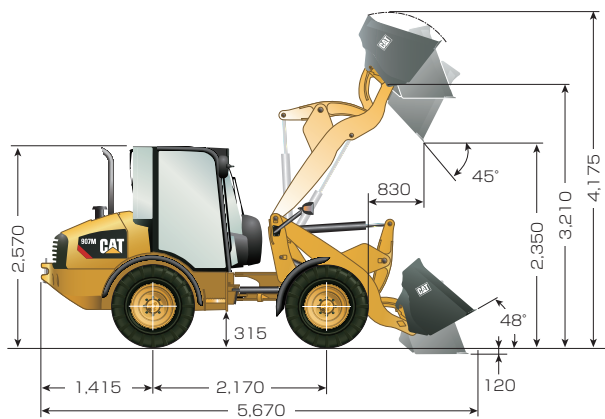
新車時の性能をいつまでも

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供いたします。

定期点検契約	月例の機械点検 + 定期自主検査 + オイル分析(SOS)
メンテナンス契約	定期点検契約 + オイル交換 + フィルタ交換

907M ホイールローダ

外形図 (単位: mm)



主要諸元

		907M
運 転 質 量	kg	6,000
バ ケ ッ ト 容 量	m ³	1.0
常 用 荷 重	kg	1,650
最小旋回半径 (バケット外端、キャリ-ポジション)	mm	4,530
主 要 寸 法	全 長	5,670
	全 幅	1,880
	バ ケ ッ ト	2,050
	全高 (キャブ上端まで)	2,570
	ホイールベース	2,170
法	トレッド (前後輪とも)	1,475
	最 低 地 上 高	315
	名 称	Cat C3.3B DIT ディーゼルエンジン
エ ン ジ ン	形 式	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャ付
	シリンダ数-内径×行程	4-94mm×120mm
	総 行 程 容 積	ℓ 3,331
	定 格 出 力 / 回 転 数	kW(PS)/min ⁻¹ (rpm) 52(71)/2,400(2,400)
トランスミッション	形 式	HST
	速 度 段	前進3段、後進3段
	最高速度 前進/後進	km/h 34/30
	HSTポンプ/モータ形式	可変容量ピストン式
タ イ ヤ サ イ ズ		340/80 R18
ブレーキ	サービスブレーキ形式	油圧式 前輪湿式ディスクブレーキ
	駐車ブレーキ形式	機械式 推進軸制動キャリバ型乾式ディスクブレーキ
リステア	形 式	フレーム屈折式 パワーステアリング
	操 向 角 度	度 左右39
容 量	燃料タンク (軽油)	ℓ 78
	冷 却 水	ℓ 24
	ク ラ ン ク ケ ー ス	ℓ 10

単位は国際単位系によるSI単位です。()内の数値は旧表示を併記したものです。

装備品 ●: 標準装備 ○: オプション

	仕様内訳	907M
作業装置	ゼネラルバースバケット(1.0m ³)	●
	マルチバースバケット(0.7m ³)	○
	フォークキャレッジ	○
	パレットフォーク	○
	油圧式クイックカブラ(バーチカルタイプ)	●
油圧システム	油圧装置(3/バルブ、2レバーコントロール)	●
	油圧装置(3/バルブ、1レバーコントロール)	○
	ハイフローシステム*	○
	ライドコントロールシステム&クリーパコントロール	○
	340/80 R18 ラジアルタイヤ	●
運転席	ROPS/FOPSキャブ	●
	サスペンションシート(ファブリック)	●
	スライド開閉式窓(左右)	●
	ヒータ&エアコンディショナ	●
	AUX端子付自動選局AM/FMラジオ	●
	間欠式フロントワイパ	●
	リアワイパ	●
	リアサンスクリーン	○
	ROPS/FOPSキャノピ	○
	サスペンションシート(ビニール)	○
その他	作業灯(キャブルーフマウント 前後各2灯)	●
	ライトガード	○
	車検装備品	●
	サイクロン式ブレクリーナ	○
	デマンドファン	○
	ディファレンシャルロック	○
	エンジンブロックヒータ(120V)	○
	アンチフリーズクラーント	○
	ワークツール用ハーネス	○
	バックアップアラーム	○
	追加ステップ	○
	キーパッド式マシンセキュリティシステム(MSS)	○
	工具一式	●

*ワークツール用ハーネス含む

キャタピラージャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121 (HPアドレス) http://www.cat.com/ja_JP/

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR、Caterpillar、CAT、Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。

仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

2119C1-02(0915)

